

かさま No.36 社協だより



編集・発行 2018.8.31

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会広報委員会 笠間市美原3-2-11 TEL.0296-77-0730
E-mail info@kasama-syakyo.jp URL http://www.kasama-syakyo.jp/



友部地区大旭支部の「ふれあいサロンなごみ」

撮影 畠山

も く じ

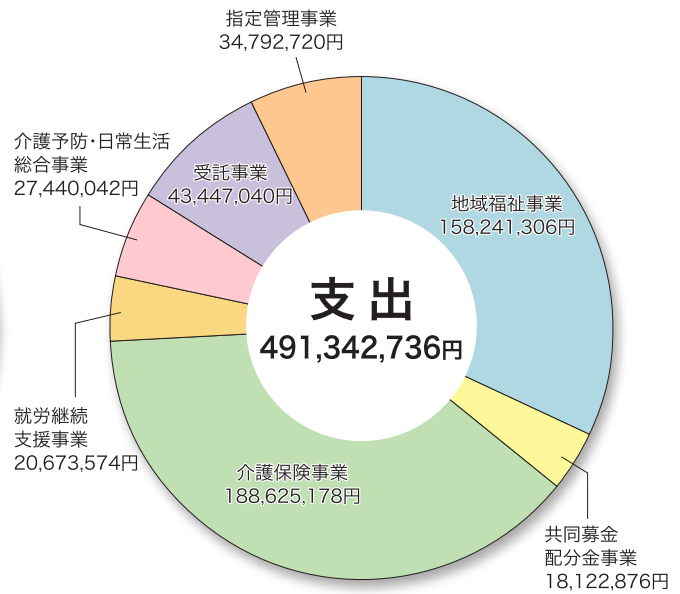
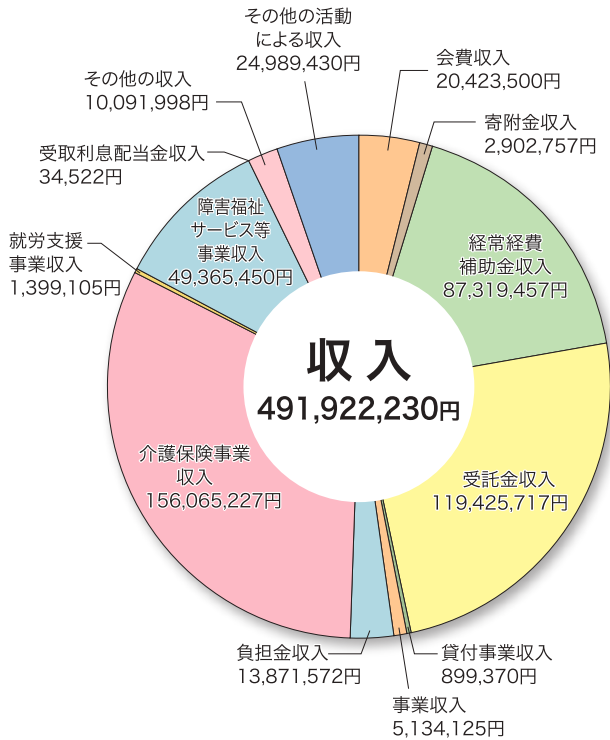
- ① 平成29年度社協事業報告および決算報告 2～3
- ② 配食サービス・協力会員募集・ちょっとした話 4
- ③ ふれあいサロンなごみ・支部(地区)社協運営委員が決まりました… 5
- ④ ボランティアセンターだより 6～7
- ⑤ お知らせ 8



この広報誌は共同募金の配分金を受けています。

および決算報告

一般会計資金収支決算



収入		
事業活動による収入		466,932,800円
会費収入	20,423,500円	
寄附金収入	2,902,757円	
経常経費補助金収入	87,319,457円	
受託金収入	119,425,717円	
貸付事業収入	899,370円	
事業収入	5,134,125円	
負担金収入	13,871,572円	
介護保険事業収入	156,065,227円	
就労支援事業収入	1,399,105円	
障害福祉サービス等事業収入	49,365,450円	
受取利息配当金収入	34,522円	
その他の収入	10,091,998円	
その他の活動収入		24,989,430円
その他の活動による収入	24,989,430円	
合 計	491,922,230円	491,922,230円

支出		
社会福祉事業		413,102,976円
地域福祉事業	158,241,306円	
共同募金配分金事業	18,122,876円	
介護保険事業	188,625,178円	
就労継続支援事業	20,673,574円	
介護予防・日常生活総合事業	27,440,042円	
公益事業		78,239,760円
受託事業	43,447,040円	
指定管理事業	34,792,720円	
合 計	491,342,736円	491,342,736円

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

平成29年度

社協事業報告

みんなでつくる福祉のまち（誰もが安心して暮らせる地域社会）

輪づくり

（地域福祉活動を推進します）

- ・支部（地区）社協活動の充実
- ・地域ケアシステム推進事業
- ・生活福祉資金、小口資金貸付事業
- ・心配ごと相談事業
- ・福祉機器貸出事業 / 備品貸出事業
- ・日常生活自立支援事業
- ・生活困窮者自立相談支援事業
- ・親子通園事業
- ・新入学児童祝金支給事業
- ・福祉団体の育成及び支援
- ・サロン

（つどいの場）
づくり支援



地域づくり

（在宅生活の自立支援を推進します）

- ・在宅福祉サービス事業（子育て、移送含む）
- ・ふれあいサポート事業
- ・いきいき通所事業
- ・配食会食サービス事業
- ・あんしん袋支給事業
- ・ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問事業
- ・障害者自立支援事業
- ・重度障害者訪問入浴サービス事業
- ・障害者福祉センター
- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・訪問入浴事業



人づくり

（ボランティア活動を推進します）

- ・ボランティア講座の開催
- ・福祉教育への支援
- ・ボランティアセンターの運営
- ・ボランティア連絡協議会の運営支援
- ・善意銀行運営
- ・サークル活動への支援



基盤づくり

（社協体制の強化を図ります）

- ・理事会、評議員会の開催
- ・災害支援の強化
- ・定款及び諸規定の整備
- ・会員の増強
- ・共同募金運動の推進
- ・情報公開の推進
- ・広報誌の充実
- ・ホームページの充実





6月22日、食中毒についての勉強会

早いもので、「配食さくら」が7年目に入りました。会員も16人になり仕事の手順にも慣れ、お互い協力しあい助け合って食事の提供を受ける方の「美味しかったよ」の言葉を励みに日々努力しています。時々、管理栄養士の小澤美智子先生にお願いをして、料理

笠間地区

配食サービス特集①

笠間地区は毎月4回金曜日にサービスを実施しています。第1・3は業者、第2・4は手づくり弁当です。手づくり弁当は配食サービス「さくら」が85食をつくり配送ボランティアの皆さんと協力しながらひとり暮らしの方に喜んでいただけるよう心を込めてお届けしています。

配食さくら代表

長谷川 美枝子



を作る時の忘れがちな基本を再度学んで、改めて気付かされることでもあります。

先日は配食のあと社協笠間支所で小澤先生の「食中毒について」の勉強会があり「配食さくら」の会員全員が参加して集中講義を受けました。

食中毒防止の3原則、①菌を付けない、②菌を増やさない、③菌を殺す。そのためには、調理器具の十分な洗浄・殺菌・消毒と、調理や食前の十分な手洗いを励行することでした。

今年の夏は異常とも言える危険な暑さです。食を扱う私達は細心の注意を払って食中毒を出さないよう気を引き締めていきたいと思っています。

これからも笠間公民館の調理室より、工夫しながら調理し、「配食さくら」をご利用くださる皆さんのため、安心・安全、そして愛情のこもったお弁当をお届けできるよう努力してまいります。

笠間・岩間・友部各地区の「配食サービス」を順次特集します。この他に、各支部（地区）などで独自に行っている「配食サービス」もあります。

協力会員募集 在宅福祉サービス事業

この事業は「困った時はお互いさま」の精神で、地域に住む人が安心して暮らせるように、家事や育児・移送など必要に応じて適切な支援をする有償サービスです。

家事支援サービス

・買い物・食事の支度
・洗濯・掃除・話し相手
・薬もらい・外出時の付き添い

子育てサービス

・乳幼児・児童のお世話
・産前・産後のお手伝い

移送サービス

・通院や外出時の送迎
※介護認定者および障害者手帳などをお持ちの方

今回社協では、協力会員になつてくださる方を募集しています。ぜひ、在宅福祉サービス活動の担い手としてご協力ください。

現在、105人（6月末で）の協力会員が活動しています。移送サービスを希望される方は、来年3月に行われる講習会に参加し、修了証を受け取ってから活動していただくことになります。

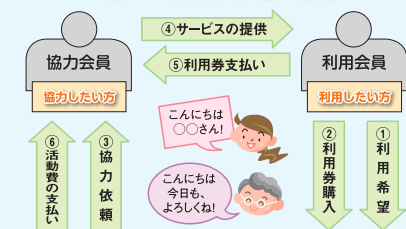
詳しいことはお問い合わせください。（関）

◆協力会員の声

・困った時はお互いさま、自分のできる事を無理しないでの気持ちで活動を続けてきました。その中で多くの人と出会い励まされ、また感謝され、大切な思い出をたくさん作ることができました。

・何かお手伝いができないかと思ひ、活動を始めて12年。家事支援で高齢者宅へ伺った時、すでに亡くなっていたのにはショックでしたが、皆に助けられ、今があります。毎月の定例会で仲間と会うことを楽しみに、活動できたらと思っています。（S）

サービスのしくみ



在宅福祉サービスセンター

◆在宅福祉サービスセンター
TEL 0296 (78) 3939

ちょっといい話

今年は猛暑。県内でも残念ながら死亡者が出るなどしています。熱中症になりそうかどうか脱水症状を簡単にチェックできる方法があります。

①手の甲の皮膚をつまんで離しても、なかなか元に戻らない。
②親指の爪をぎゅっとつねり、白からピンクに戻るまで3秒以上かかる。

これに当てはまる場合は急いで水分補給を行ってください。手元に経口補水液がない場合は自宅でも簡単に作れます。

コップ一杯（約200ml）に食塩0.6グラムと砂糖8グラムを加えます。計量器がない場合は割った割り箸の太い方を塩にくぐらせ2回すくいます。砂糖は角砂糖が1個約4グラムを目安にします。実はスポーツドリンクだと、逆に糖分が多量に塩分が少ないのであまり効果的ではありません。皆様くれぐれも体調管理に気を付けて、暑い夏を乗り切りましょう。（入江）



笠間市立病院の本多淑恵先生（言語聴覚士）

「ふれあいサロンなごみ」の第3回が6月14日（木）、旭崎新農村集落センターで行われた。

小野支部長さんのお話などによると、将来自分が高齢になったとき、どのような支援を受けたいかがサロン設立の動機となり、1月に高齢者の居場所づくり事業の設立委員会を立ち上げた。話し合いを数回重ね、地域の高齢者が気軽に過ごすことができる居場所を提供することを目的とし、月1～2回、1回あたり約5時間の親睦と交流を深めることにした。自己負担金は食材の費用として200円いただき、食事作りは女性部（にじの会）の有志の方が担当することです。

しゃべり会で終わった。（摘）

大旭支部長、女性部長挨拶が終り、笠間市立病院本多淑恵先生（言語聴覚士）の誤嚥性肺炎の予防についての話しを聞いた。

誤嚥性肺炎とは、食べ物や唾液が肺に入り肺炎を引き起こす病気で、症状は、急に体調が悪くなり、高熱、咳、たんが出る。予防として、ご飯を食べる力・異物を吐き出す力をつけることだそうです。

ある日の新聞に誤嚥性肺炎について書かれていた。

声帯の衰えが誤嚥につながるそうです。声帯は筋肉なので、日々声を出す習慣をつけ、鍛えることが大切だそうです。カラオケに、おしゃべりにと、昼食をいただき、午後はおしゃべり会で終わった。（摘）



サロンの日は、28人（現在34人が登録）が参加し、「おしゃべり」の声があちらこちらから

大旭支部

みなさんに会えるのが楽しみ
ふれあいサロンなごみ

支部（地区）社協運営委員が決まりました

【笠間地区】

支部名（地区）	役 職	氏 名
こ う ゆ う 会	会 長	小 堀 晃
上 加 賀 田 支 部 「ま な だ け 会」	会 長	富 田 哲 夫
大 橋 支 部	運営委員長	森 和 以
来 栖 支 部 「来栖四つ輪の会」	会 長	塩 田 幸 三
寺 崎 支 部 「し ん こ う 会」	会 長	田 口 孝 市
箱 田 支 部 「ふ れ あ い 会」	会 長	大 月 英 明
下市毛支部（15区）	支 部 長	飯 塚 信 一
13区社会福祉協議会	運営委員長	武 子 文 男
高 田 支 部	運営委員長	田 中 宏
稲 田 支 部 「み か げ 会」	支 部 長	長谷川 泉
池 野 辺 支 部	支 部 長	関 和 夫
福 原 支 部	支 部 長	深 谷 敏 知
安心ネットワーク柏（20区）	運営委員長	久保田 明

【友部地区】

〈敬称略〉

支部名（地区）	役 職	氏 名
穴 戸	支 部 長	伊 東 勝 男
東	支 部 長	綿 引 隆 信
中 央	支 部 長	鈴 木 征 夫
大 旭	支 部 長	小 野 武
北 川 根	支 部 長	鈴 木 裕
大 原	支 部 長	石 井 文 夫

【岩間地区】

支部名（地区）	役 職	氏 名
上 押 辺	運営委員長	山 辺 充 央
吉 岡 2	運営委員長	神 衛
下 安 居	運営委員長	皆 藤 恵美子
土 師	運営委員長	中 里 節 男
泉 A	運営委員長	中 村 彦 藏
南 部	運営委員長	岡 野 博 之
安居東部	運営委員長	田 口 勝 己
新 渡 戸	運営委員長	数 納 享
参 り 坂	運営委員長	藤 田 繁 好
岩 間 西 部	運営委員長	生 駒 敏 文

訂正とお詫び

平成29年度『社協会員会費報告書』（12ページ）の岩間地区会員会費一覧表に誤りがありました。関係する皆様にお詫び申し上げ、訂正いたします。

訂正①（12ページ）

【誤】 旭町東区 報告書記載なし

【追加】

地 区 名	法人	特別	一般	合計金額
旭 町 東	0	0	30	30,000

訂正②（12ページ一覧表 地区名 上から25段目）

【誤】

地 区 名	法人	特別	一般	合計金額
古 山	0	1	64	67,000

【正】

地 区 名	法人	特別	一般	合計金額
古 山	0	1	34	37,000

センターだより

く り を 目 指 し て

記録的な暑さの続く中、夏休み期間中を利用した「わくわく体験教室」が、ボランティアサークル会員を講師に、3部門「物づくり11教室」「クッキング5教室」「福祉体験8教室」に分かれ、各支所で開催されました。各教室とも大盛況で、参加した親子の真剣な眼差しと笑顔がとても印象的でした。

「第二火曜日の会」で行った施設（地域医療センターかさま）見学会、ボランティア連絡協議会主催の「傾聴ボランティア講座」、5～7月の福祉体験に参加された人たちの感想をそれぞれ紹介します。



スライドを使った施設の説明

「第二火曜日の会」 市民の生涯の 健康づくりの場として

大田町 根本 芳雄

7月3日（火）地域医療センターかさま見学会に参加しました。

旧市民病院と、どう違うのか知ることができました。当日は23人の参加がありました。事務局長さんの説明と館内見学が10時からありました。今までも夜間診療や、日曜診療などありがたい事もありましたが、それに加えて、病児保育、保健センター、地域包括支援センターなど、高齢者対策にも力を入れている感じがしました。

総工費21億円と伺いましたが、館内は明るく清潔で、とてもすると暗い気持ちで訪れるであろう人達をすごくやさしく迎えてくれそうな印象を受けました。



友水事務局長の説明を聞く（病児保育室前にて）

当日は平日だったので患者さんも沢山、待合室にいましたが、暗い雰囲気ではありませんでした。

保健センターはオープンスペースで、中がよく見えました。職員の方も多く、市民の生涯の健康づくりに力を入れているように感じました。

身体的悩みや、困り事があつたらセンターへ相談するのも一つの方法と思いました。



受講風景

平成30年度

傾聴ボランティア講座

6月13日・20日・27日

社協笠間支所

－ 相手の気持ちを受け入れ、心を込めて聞くための学習です －

シニアアカウンセラ―安西健二先生の「傾聴ボランティア講座」を7人が受講しました。

初日、受講生は緊張した面持ちでしたが、安西先生の興味深い講話やロールプレイングをするうちに、積極的に質問や笑いもでて和やかに進みました。

実習はヴィレツジかさまで行われ、有意義な体験ができました。

今回、数人がボランティア会員に登録され、今後、期待がもてる講座となりました。



施設での傾聴ボランティアの実習

これからの生き方の 一つとして

受講生 額田 高志

施設で終末を迎えた父や母に、仕事が忙しいからと言って面会をためらった自分の後悔として、傾聴ボランティア講座に参加しました。

安西先生の分かり易いお話や講座仲間とのロールプレイングは有意義なものでした。施設での実習は、緊張して思うように傾聴することができませんでしたが、やり終えた時は、心の中が充実感や達成感で一杯でした。

私は今後の生き方の一つとして、傾聴ボランティア活動をやっています。





ボランティア

住　み　よ　い　ま　ち　づ

アイマスク体験（友部第二小）

「ほくたちは、「シニア体験」「アイマススク体験」「車いす体験」という三つの体験を通して、体の不自由な人が生活をするのは、とてもたいへんだということが分かりました。足や目が不自由な人は、どうやって生活しているのでしょうか。また、お年よりの方たちは、毎日何をしているのでしょうか。

これからは、体の不自由な方たちの助けになることをしたいと思いました。

5/30

友部第二小
四年 永嶋



6/20

岩間第一小
五年 松田

アイマスク体験をして、とてもこわい思いをしました。友達や近くにいた人が声をかけてくれるとホッとしました。体験を通して、三つのことに気をつけていこうと思います。

一つ目は、点字ブロックの上に自転車などを置かない。二つ目は、目の不自由な人が、安心できるように声をかける。三つ目は、誰に対しても、困っていたら声をかけ親切にする。何事も自分から進んで行動していきたいと思います。

7/5

稲田小
四年 海老原 佑ゆう

ぼくは、福祉体験で初めて車いすに乗りました。だんさでは、乗っていてこわかったです。押している時は、だんさの上上げるのがむずかしかったです。どちらも予想以上でした。

シニア体験でも、目が見えにくいくことにびっくりしました。年をとるとこんな風に大変なことがふえるのだと初めて知りました。だからこれからは、困っている人がいたら手伝ってあげたいです。



ボランティアセンターから
ひとりごと

今日のホランティータセン
ターは、とても静かです。
調理室の洗濯機の音が響い
ています。すると
「おはよう」と三六みろくの会（点
字）のメンバーさん達が、活
動を始めました。

日頃は電話対応、カポカ押印、印刷、活動の相談、そのほかいろいろと忙しく、人の出入りも多く賑やかな毎日を送っています。せっかくセンターに来ていただいても十分な対応が出来ない時もあり、申し訳なく思っています。

ボランティアの底力は大きく、会員同士の頑張りや、温かさに触れ、『すごいなあ』と感心するばかりです。

明日の活動は何かなあ。
やっぱりセンタ―は賑やかな
方がいいですね。これから、
わくわく体験の準備で忙しく
なりそう！

―皆さんのお役に立てるよう
頑張らなくちゃーと
思つて毎日を送っている
推進員です。

◆ 問い合わせ先

TEL 0296 (78) 2626



善意の寄附を「ありがとう!!!」

(善意銀行預託)



平成30年3月1日～平成30年6月30日まで (順不同・敬称略)

物 品

エコキャップ、使用済み切手等

飯田自動車(有)
大沢中3区
額田 義文
県立中央病院
(施設課・消毒室・リネン室)
友部第二中学校 JRC委員会
すみれこども園
ありんこ
入江 照男
友部小学校児童会
いわま保育園
ともべ幼稚園
青葉町長寿会
ひまわり保育園
金澤 百花
友部自動車学校
北川根小児童クラブ
ナブコシステム(株) 茨城支店
山中 としい
めぐみこども園
穴戸小学校
岩間第一小学校
大原小児童クラブ (ポプラの会)
(故) 中庭 和子

さくら幼稚園
岩間第一小学校児童クラブ
ともべ保育所
なかよし学童保育の会
みなみ学園児童クラブ
友部郵便局
小林 征児
泰栄電器(株)
下安居防犯パトロール隊
(有)伊藤石材工業
不二製油(株)関東工場
稲田小児童クラブ
持丸 一幸
おしのべ保育園
ケアハウス悠
くるす保育所
みか保育園
赤沢 三男
サンエツ工業(株)
土師地区社会福祉協議会
ヴィレッジかさま
大沢保育園
いなだこども園
笠間市更生保護女性会
穴戸小学校児童クラブ

笠間ふれあい電話
秀芳会笠間支部
匿名

日用品等

山本 美子
菅谷 幸子

育児・介護用品等

長谷川 亜古
大島 譲二
古川 悟

金

銭

飯田自動車(有)	¥16,506
阿亀親睦ゴルフコンペ	¥36,600
(有)ワット・ジュエリー	¥20,000
バザー夢工房	¥130,000
青葉町長寿会	¥25,757
笠間市あすなろ友の会	¥18,893
萩谷 憲一	¥3,000
ありがとう感謝チャリティーコンサート 実行委員長 青木 勇一	¥20,000
三友会	¥5,068
不要入れ歯回収換金分	¥2,088
匿名	¥24,772

～フードバンクへの御協力、ありがとうございます～

笠間市社会福祉協議会広報委員

任期：平成30年4月1日～平成32年3月31日

氏 名	地区	氏 名	地区
入江 勇太	笠間	◎ 藤 森 博 夫	友部
○ 飯野千賀子	笠間	高 野 康 司	友部
○ 関 令子	友部	塙 敦 子	友部
白 土 昌 夫	友部	石 郷 岡 誠	岩間
吉 田 正 次	友部	畠 山 好 文	岩間

◎は委員長 ○は副委員長

年3回発行の『かさま社協だより』、広報委員10人と各地区事務局の担当3人で作業をしています。今回、友部地区のお二人が交代し、さらに、長く、本部事務局を担当していたAさんも交代しました。今年度は表紙で、各地区の「サロン活動」の様子を紹介します。今回は友部地区。社協の活動が、皆さまにとって身近に感じられるような活動をしていきます。

(藤森)

編集後記

平成30年度 心配ごと相談所開設日程表

日常の困りごとなど何でも相談してください(無料・秘密保持)

時間：13:00～16:00 (受付は15:30までをお願いします)

月	笠間支所 (毎週火曜日)	本 所 (毎週水曜日)	岩間支所 (毎週木曜日)
9月	4日・11日・18日・25日	5日・12日・26日	6日・13日・20日・27日
10月	2日・9日・16日・23日・30日	3日・10日・17日・24日・31日	4日・11日・18日・25日
11月	6日・13日・20日・27日	7日・14日・28日	1日・8日・15日・22日・29日
12月	4日・11日・18日・25日	5日・12日・19日・26日	6日・13日・20日・27日

法律相談 ※事前に心配ごと相談所へご相談ください。

笠間支所	本 所	岩間支所
第3金曜日 10:00～12:00 ※5・6・8・1・3月は第4金曜日	第1金曜日 10:00～12:00	第2金曜日 10:00～12:00

お問い合わせ先

社会福祉法人
笠間市社会福祉協議会

本 所 TEL 0296-77-0730 FAX 0296-78-3933
笠間支所 TEL 0296-73-0084 FAX 0296-72-3722
岩間支所 TEL 0299-45-7889 FAX 0299-45-6250